

No.204

11^{2024年}月号

いなざわ 議会だより

TOPICS

- 意見交換会を開催…………… 2
- 9月定例会の報告…………… 4
- 新しい役員構成…………… 6
- 質疑・一般質問…………… 8
- 高校生議会を開催…………… 15
- 12月定例会開催予定…………… 16

稲沢市議会

検索



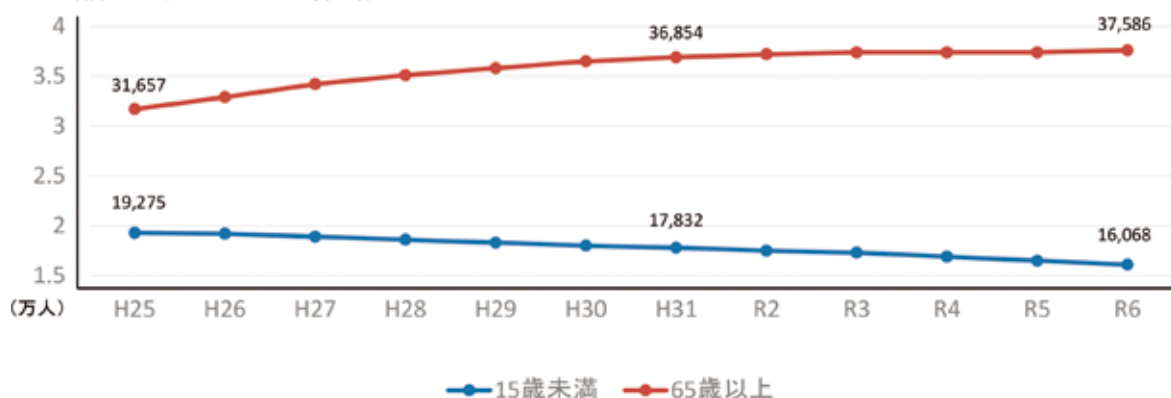
表紙：祖父江町のいちようの木

子どもたちのより良い教育

市立小学校の保護者×議員

人口減少と少子高齢化が進んでいる昨今の日本の現状は稲沢市においても例外ではありません。教育委員会では児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化等を受け、将来的な学校施設の建て替えを視野に、学校再編・統合を含む学校施設の整備に関する基本計画を策定しました。このような状況下で、どうしたら子どもたちのより良い教育環境を整えることができるのか。子育ての現状や課題について把握し、より良い政策提言につなげるため、「稲沢市の子どもたちのより良い教育環境について」をテーマに小学校の保護者代表の皆様と意見交換を行いました。

稲沢市の人口推移（各年4月1日時点）



意見交換会でいただいたご意見（一部抜粋）

- ・PTAは保護者と教員との集まりになるが、教員とコミュニケーションを取れていない面がある。保護者と教員が繋がる、そういう機会を作ってもらえるとよい。
- ・学校と保護者の連絡ツールであるtetoruをPTAと保護者間で利用できると便利である。
- ・下校時間に気温が35度を超える時がある。子どもが熱中症にならないか心配。防犯協力の家のように、給水協力の家があるとよい。
- ・LINEグループがいじめの温床になり、SNSの使用が深刻な問題になりつつある。先生方には道徳の授業などで指導をしていただいているが、市で講師を呼んでいただくなど、SNSでの危機管理の教育の場を設けていただきたい。また、啓発には子どもたちに人気・影響のあるタレントの起用がよいのではないかと。

環境について語りました

参加いただいた皆様のご意見等は広報広聴委員会にて取りまとめ、報告書を作成しました。
また、参加者の皆様をお願いしたアンケートにつきましても結果の取りまとめをおこないました。
報告書及びアンケート結果の取りまとめはホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



報告書



アンケート

広報広聴委員会委員長からひとこと

多くの皆様のご理解とご協力のもと、今年度も意見交換会を開催することができました。
あらためて感謝申し上げます。

今年度は、市内公立小学校の保護者さんの代表にご参加いただき、「稲沢市の子どもたちのより良い教育環境について」という大きなテーマを設けることで、色々な視点から意見を多くいただきたいという思いと共に、地区でグループ割を行わないことで、市内の各学校の状況や意見・課題を皆さんにも共有していただきたいという思いのもと実施しました。

当日は「災害対応」「通学の安全性」「熱中症対策」「タブレット端末」「学校との連携」など保護者目線ではわからない多くの生の声を聞くことが出来ました。いただいた貴重なご意見は、今後の議会活動に役立てていくと共に、大切な子どもたちの教育・育成環境を整える努力をしていきたいと思っております。

ご多忙の中また休日にも関わらずご参加をいただき本当にありがとうございました。



アンケートでいただいたご意見・ご感想(一部抜粋)

- ・各地域の方の悩みや意見が聞けて有意義な会だった。本日の意見が少しでも反映されていくことを強く希望する。少しでも意見を吸い上げて子どもたちのより良い教育環境の整備に努めていただきたい。
- ・普段議員と話をすることがないが、話をすることができ、現状を知ってもらえることができうれしかった。
- ・議員との意見交換会はもっと堅苦しいかと思ったが、ざっくばらんで良かった。
- ・子どもたちに議会がどのような活動をしているか周知するために議会に子どもたちを参加させていただき活動を見ていただける場を作ってほしい。
- ・意見交換会をお茶会とするのはいかがか。子育て世帯が参加しやすい印象があるかもしれない。議員との距離が近くなると思う。

会議結果の報告

9月定例会では、市長提出議案が27件提出されました。議決結果は5ページをご覧ください。
ここでは一般会計補正予算の主な内容を紹介します。

※万円未満切り捨て

令和6年9月定例会

9月9日～30日

議案第73号 令和6年度稲沢市一般会計補正予算(第3号)…補正額8億8,854万円

(これにより一般会計予算の総額は、587億1,217万円となりました)

高齢者等新型コロナウイルスワクチン定期接種開始に伴う経費…1億9,510万円

対象者：①65歳以上の方

②60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方

ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方

接種費用(自己負担額)：2,000円 接種期間：令和6年10月15日～令和7年2月28日

道路舗装改良工事費の増額…1億5,000万円

稲沢地区の市街化区域内における蓋つき側溝への改修を進める有蓋化工事に係る費用…7,000万円

地元要望工事に係る費用…8,000万円

水路整備工事費の増額…6,480万円

本年度の地元要望を取りまとめ、優先度が高く早急に対応する必要があると判断した工事箇所における事業費の不足に伴う増額…5,000万円

平和町西光坊の宮西排水機をゲリラ豪雨に対応すべく、排水機を自動運転にする改修…1,480万円

小中学校の施設営繕及び整備工事費の増額

小学校分…1,870万円

中学校分…3,670万円

修繕料の増額

道路修繕料…2,700万円

水路修繕料…1,400万円

交通安全施設修繕料…600万円

地元要望やいなレポ等による修繕要望件数の増加による増額

令和5年度各会計決算は継続審査

令和5年度一般会計等の9つの会計決算については、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

委員会開催日：10月21日(月)、22日(火)、24日(木)

決算特別委員会委員

委員長 津田 敏樹

鵜野 大助

平床 健一

鈴木 純子

副委員長 岡野 次男

北村 太郎

朽本 敏子

曾我部博隆

9月定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
議案第62号	稲沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全会一致可決	認定第2号	令和5年度稲沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第63号	稲沢市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例について	全会一致可決	認定第3号	令和5年度稲沢市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第64号	稲沢市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	全会一致可決	認定第4号	令和5年度稲沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第65号	稲沢市国民健康保険事業基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決	認定第5号	令和5年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第66号	稲沢市障害児施設の設定及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決	認定第6号	令和5年度稲沢市病院事業会計決算認定について	継続審査
議案第67号	稲沢市立学校給食調理場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決	認定第7号	令和5年度稲沢市水道事業会計決算認定について	継続審査
議案第68号	小型動力ポンプ付積載車の物品供給契約の締結について	全会一致可決	認定第8号	令和5年度稲沢市公共下水道事業会計決算認定について	継続審査
議案第69号	愛知県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	賛成多数可決	認定第9号	令和5年度稲沢市集落排水事業会計決算認定について	継続審査
議案第70号	稲沢市道路線の認定について	全会一致可決	報告第15号	令和5年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	—
議案第71号	令和5年度稲沢市水道事業会計利益の処分について	全会一致可決	報告第16号	令和5年度決算に基づく資金不足比率の報告について	—
議案第72号	令和5年度稲沢市公共下水道事業会計利益の処分について	全会一致可決	報告第17号	専決処分の報告について	—
議案第73号	令和6年度稲沢市一般会計補正予算（第3号）	賛成多数可決	請願第5号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	全会一致採択
議案第74号	令和6年度稲沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致可決	意見書案第1号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	全会一致可決
議案第75号	令和6年度稲沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致可決	同意案第4号	人権擁護委員の推薦について	全会一致同意
議案第76号	令和6年度稲沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全会一致可決	同意案第5号	教育委員会委員の任命について	全会一致同意
認定第1号	令和5年度稲沢市一般会計歳入歳出決算認定について	継続審査	同意案第6号	監査委員の選任について	全会一致同意

賛否が分かれた議案等

議案番号	創生会											市民クラブ					公明党 稲沢市議団	日本共産党 稲沢市議団	会派に 属さない 議員							
	大野紀之	鵜野大助	土岐優子	平床健一	平野賀洋子	杉山太希	北村太郎	黒田哲生	近藤治夫	津田敏樹	服部礼美香	吉川隆之	木村喜信	六鹿順二	鈴木純子	岡野次男	志智央	木全信明	星野俊次	日比野貴子	朽本敏子	服部俊夫	曾我部博隆	小柳彩子	平野泰弘	山田崇夫
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○

※六鹿順二議員は採決時に議長であったため採決に加わっておりません。

(○は賛成、●は反対)

議会役員の改選

議長をはじめとする役員改選を行いました。



議長
吉川 隆之



副議長
服部 礼美香



監査委員(議会選出)
曾我部 博隆

市民の皆様には日頃から市議会活動ならびに市政全般にわたり、ご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

市民の皆様の声に耳を傾け、その負託にお応えすべく、市議会に課せられた責任を十分に認識し、公平かつ円滑な議会運営と、稲沢市の発展のために努力してまいります。

今後とも市民の皆様には、更なるご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

稲沢市議会議員一同

議会運営委員会(議員政治倫理審査会兼務)

委員長

津田敏樹 平床健一 平野賀洋子 服部俊夫

副委員長

志智 央 黒田哲生 朽本敏子 星野俊次

議会改革推進特別委員会

委員長

星野俊次 土岐優子 服部俊夫 北村太郎

副委員長

杉山太希 津田敏樹 朽本敏子 志智 央

広報広聴委員会(市議会だよりの編集・発行は下線委員のみ)

委員長

平床健一 鵜野大助 土岐優子 平野賀洋子 日比野貴子

副委員長

服部俊夫 鈴木純子 岡野次男 近藤治夫 津田敏樹 星野俊次

総務委員会

委員長	 平野賀洋子	委員	 平野泰弘	 大野紀之	 杉山太希	 津田敏樹
	副委員長		 鈴木純子	 吉川隆之	 六鹿順二	 木全信明

文教厚生委員会

委員長	 岡野次男	委員	 山田崇夫	 北村太郎	 黒田哲生	 服部礼美香
	副委員長		 鵜野大助	 朽本敏子	 志智 央	 曾我部博隆

経済建設委員会

委員長	 近藤治夫	委員	 小柳彩子	 土岐優子	 平床健一	 服部俊夫
	副委員長		 日比野貴子	 木村喜信	 星野俊次	 市議会ホームページ にも掲載しております。

市政を問う 一般質問

一般質問とは、市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりするもので、毎年3月・6月・9月・12月に開催される定例会に限って行われます。

今定例会では、13人の議員が質疑・一般質問を行いました。ここではその質問と答弁の概要をお伝えします。

なお、各ページに掲載している二次元コードから、各議員の質疑・一般質問の録画映像をご覧ください。

13議員が登場

- ・鵜野大助 議員
 - ・服部俊夫 議員
 - ・平野泰弘 議員
 - ・土岐優子 議員
 - ・北村太郎 議員
 - ・曾我部博隆 議員
 - ・平野賀洋子 議員
 - ・日比野貴子 議員
 - ・鈴木純子 議員
 - ・小柳彩子 議員
 - ・星野俊次 議員
 - ・朽本敏子 議員
 - ・岡野次男 議員
- ※発言順



本市の財源確保 について

創生会
の だいすけ
鵜野 大助 議員



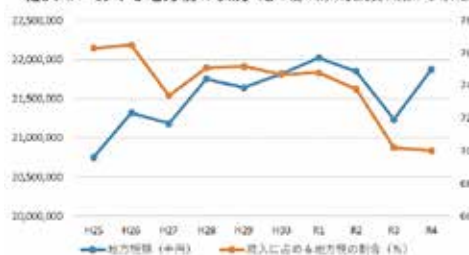
Q 人口減少の加速化により財政状況は一層厳しさを増してくると思う。そのような中で、今後どのように財源を確保していくのか。その方針や目指す方向性を教えていただきたい。また、それらを達成するために、どのような戦略で臨むつもりか。

A 本市においても、このまま人口減少の傾向が続けば、自主財源である市税収入の減少が想定され、これまで以上に効率的な行財政運営が求められるものと考えている。本市の喫緊の課題である人口減少対策としては、移住定住施策として、転入者向けの宅

地供給といった「攻め」の施策と、住み慣れた地域での定住希望に対応する「守り」の施策を両輪で進めている。また、人口減少社会に現実的に適応するという視点から、自主財源の多くを占める市税収入の確保につなげるため、更なる企業誘致に向けて積極的に取り組んでいる。

これらの施策に加えて、民間との連携による行政の効率化などにも多角的に取り組むことで、持続可能な財政基盤を確立し、社会情勢や市民ニーズの変化に的確に対応した行政サービスの提供に努めていきたいと考えている。

稲沢市における地方税の状況（各年度の財政状況資料集から作成）





マイナンバーカード について

公明党稲沢市議団
ひびの たかこ
日比野 貴子 議員



Q マイナンバーカード取得促進のために介護施設への出張申請や個人宅での申請受付を導入する予定はあるか。

A 現在、介護施設や個人宅等の出張申請サポートは行っていないが、今後、介護施設等に働きかけを強めて、マイナンバーカードの取得促進に努めていきたいと考えている。

Q マイナ保険証を保有しない方もいる。現在の保険証は、有効期限までは使用可能だが、期限が切れた後も、医療機関を受診するために、12月2日以降、申請することなく「資格確認

書」が送付されるのか。

A 本年8月に保険証の最後の一斉更新を行い、その保険証の有効期限は来年7月31日までとなっており、12月2日以降、7月31日まで引き続き保険証が使用できる。来年8月以降については、マイナ保険証をお持ちの方には「資格情報のお知らせ」を、お持ちでない方には「資格確認書」を送付する予定としている。この「資格確認書」については、これまでの保険証と同様に医療機関等を受診していただけるものを想定しており、一斉での切り替えにあたっては、申請を求めることなく、職権で交付し送付する予定である。



子どもの医療費 無料化について

日本共産党稲沢市議団
はっとり としお
服部 俊夫 議員



Q 子どもの医療費無料化について、これまでも大学卒業までの医療費無料化を求めてきた。愛知県内でも、4自治体が24歳までの入院医療費無料化を行っているが、市長の考えは。

A 22歳までの入院医療費無料化については、時期や対象者について、今後検討していくが、一般的な大学卒業である22歳までと考えている。大きく言えば、子育て支援であり、また、高等教育を受けられる方への支援であるので実現に向けて検討してまいりたいと考えている。

Q 本市は、18歳年度末までの医療費については、昨年4月から無料化としてきた。これをさらに拡充するという点では、おおいに進めてもらいたい。しかし、そこで問題なのは、政府・厚生労働省の姿勢である。厚生労働省は、子ども医療費無料化を問題視し、自治体に窓口負担復活を促す新たな通知を出している。交付金を使って窓口負担の強化を促すものとなっているが、本市の考えは。

A これまで本市では子ども医療制度を拡充し、子育て世代を応援するために、市独自の施策として制度を拡充してきた。子育て世代の負担増となる受診時の窓口負担等の導入予定はない。





子どもの遊び場 について

市民クラブ
すずき じゅんこ
鈴木 純子 議員



Q 環境省の発表によると、日よけ等で日射を遮ることが、暑さ対策として効果的であるとされており、体感温度が約6度下がるとのこと。本市では、日よけ等のひさしや屋根が設置してある公園は何か所あるか。

A 児童遊園、ちびっこ広場、地区広場には、市内98か所中14か所の児童遊園等にパーゴラ、あずまやが設置されている。64か所の都市公園には、52か所の公園にパーゴラやあずまやを設置している。

Q 保育園では、夏はほとんど外に出られず、工夫して室内で過ごしているが、園児を園庭で遊ばせるための設備として、ひさしや屋根が必要だと考える。他市では、グラウンド等にワイヤーを張った開閉式大型サンシェードで大きな日陰空間を創出した事例があるが、本市の公立保育園でもそうした整備を行うことはできないか。

A 直射日光を避けても、猛暑の中での外遊びは難しいと考えるが、子どもたちの体感温度を少しでも下げる取り組みは必要と考えている。園庭全体をサンシェード等で覆うことは難しいとしても、例えば照り返しの強い園舎テラスのひさしやサンシェード等については、整備に努めてまいりたい。



アーバンスポーツ パークについて

ひらの やすひろ
平野 泰弘 議員



Q アーバンスポーツは、スケートボード、ブレイキン、BMX、スポーツクライミングなど広い競技場などを必要とせず、音楽やファッションなどの要素も加わったスポーツである。サリオパークに新たな若者の賑わいの場、デートスポットとしてアーバンスポーツ施設をつくってみるのはどうか。

A パリオリンピックでは、スケートボードやスポーツクライミング、ブレイキンなどで若い選手が台頭した。複数のメダルを獲得するなど、記憶に残る名場面も多かったと感じているが、公園内での当該施設の建設は、一

般の公園利用者との共存が難しいと考える。また、サリオパークは木曾川や砂丘を利用した自然体験型のレクリエーションの場としての活用がなされ、新たにサイクリングロードの整備も始まろうとしている。まずは、現状ある施設の充実とサイクリングロードの整備に注力し、地域活性化の拠点として、より一層の機能の拡充を図ることこそが、若者の賑わいの場、デートスポットに繋がる最良の道筋であると考えている。





市の事業の進め方 について

こやなぎ さやこ
小柳 彩子 議員



Q 稲沢市学校施設整備基本計画において、協議を進めた結果、計画が変更になる可能性はあるのか。

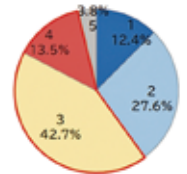
A 稲沢市学校施設整備基本計画は、建て替えを機に学校規模の標準化を図り、文部科学省が提唱する新しい時代の学びにも対応した学校施設を整備することが目的であり、学校再編・統合は目的を達成する手段の一つである。学校再編・統合は地域の理解と納得がなければ進めることはできないので、計画の変更については柔軟に対応し、時間が掛かって丁寧に進めていきたいと考えている。

Q 国府町・下町まちづくりにおいて、賛成が多くなるまで何度も意向調査を繰り返し、結局、市の計画通り進めるのではないかという懸念が広がっているが、今後どのように計画を進めていくのか。

A 一定以上の権利者の同意がなければ組合による土地区画整理事業の実施は叶うものではなく、まちづくりを進める上で何より重要なものは権利者の方々のご意向であるので、それを無視して強引に進める考えはない。権利者の方々が持つ個別具体の疑問にお答えし、理解を深めていただくことで、本地区のまちづくりの方向性が定まると考えている。

土地区画整理事業についての理解度

選択肢	人数	割合
1 よく理解している	23人	12.4%
2 多少は理解している	51人	27.6%
3 聞いたことはあるが、あまり理解していない	79人	42.7%
4 全く知らない	25人	13.5%
5 無回答	7人	3.8%



回答者のうち、【3.あまり理解していない】または【4.全く知らない】と回答した方が過半数を占める結果となりました。

引用：国府町・下町地区まちづくりニュースVol.3



外国籍住民の ごみ出しについて

創生会
とき ゆうこ
土岐 優子 議員



Q ごみ出しのトラブル回避について、国籍を問わず全ての住民に必ず知らせなければならない共通の項目は何か。一方で外国籍住民へ特別に知らせなければならない事項は何か。

A ごみ出しについては、分別を守ってもらうことが重要だと考える。そのため、日本人、外国人にかかわらず、皆様に可燃ごみ、プラスチック製容器包装、不燃ごみ等、基本となるルールを理解してもらい、ごみを出してもらうことが必要だと考える。外国の方は、特に日本との生活習慣の違いにより、分別方法が分からないことなどから、

出し方や分け方を知らせ、ルールを知ってもらうことが近隣住民とのトラブル回避のため重要だと考える。

Q ごみ出しのルール変更の際、外国籍住民へどのような手段、方法で周知を図っているか。

A 外国の方へのごみ出しに関するルール変更の周知については、外国語に翻訳され、情報提供している「さんあ〜」で周知を図っていく。生活文化の違いから生じる思い違いについても、今年7月から、ほぼすべての紙類をリサイクルする「ミックスペーパー」の収集を開始し、分別が分かりやすいようにした。今後も、分別が分かりやすい仕組みづくりに努めたいと考える。

さんあ〜る



App Store



Google Play



ごみ分別アプリ



サイバーセキュリティ 対策について

市民クラブ
ほしの しゅんじ
星野 俊次 議員



Q デジタル化の推進に向けて注意したいのが、情報セキュリティである。本市のサイバーセキュリティ対策の取り組みは。

A 「稲沢市情報セキュリティポリシー」に基づき、不正アクセスやウイルス攻撃、サービス不能攻撃などのサイバー攻撃を想定した対策に取り組んでいる。

Q 本市へのサイバー攻撃を防いだ実績について、令和6年8月の件数と過去1年間の1日平均件数は。

A 本市で検知・ブロックしたインターネットから

の不正なアクセス数は、令和6年8月の1か月間で22,922件、令和5年9月から令和6年8月までの1年間における1日当たりの平均は1,787件である。

Q サイバー攻撃に対する業務継続計画（BCP）の取り組みは。

A 現在の「稲沢市デジタル推進課業務継続計画」は、大地震をはじめとする物理的被害を想定したものとなっているが、サイバー攻撃等への対応も想定しておく必要がある。「稲沢市情報セキュリティポリシー」では、サイバー攻撃の被害後の対応を定めているが、今後は、国からサイバーセキュリティに関する指針が示される見込みであることから、業務継続計画におけるサイバー攻撃の規定について準備を進めていきたい。



都市計画道路 について

創生会
きたむら たろう
北村 太郎 議員



Q 清須市境で進められている「名鉄名古屋本線新清洲駅付近鉄道高架事業」及びそれに関連した事業はどうなっているか。

A 本事業は、国及び県が事業主体となり、清須市内の名鉄丸ノ内駅北からJR東海道新幹線までの延長約2.8kmの区間を鉄道高架するものである。そのうち本市の事業区間は、清須市境からJR東海道新幹線までの約0.8kmである。本事業により、交差する国道302号や県道名古屋祖父江線など8箇所の踏切が除却されることで、交通渋滞や踏切事故の解消が図られる。また、関連事業として、仮側

道の整備に併せて井之口線の整備を行っていく。

Q 県道名古屋祖父江線を拡幅するのは極めて困難であると思うが、踏切に連絡する都市計画道路給父清須線の整備が一つの交通渋滞の解決、交通の円滑化につながると考える。整備の予定はどうか。

A 本市の東西幹線道路は脆弱であり、特に鉄道交差部における慢性的な渋滞は深刻で、円滑で快適な移動に支障をきたしている。都市計画マスタープランでは円滑な広域交通ネットワークの形成と東西方向の地域間連携の強化を図るため、まずは都市計画道路祖父江稲沢線、春日井稲沢線、稲沢西春線の3路線を優先的に整備していくこととしているため、現時点で給父清須線の整備予定はない。



第3次稲沢市都市計画マスタープラン



災害から命を守る ために

公明党稲沢市議団
とちもと としこ
朽本 敏子 議員



- Q** 政府は6月に防災基本計画を修正した。避難所の環境改善を進める点で仮設トイレの早期設置に加え「トイレカー、トイレトレーラー」を明示している。平時はイベントにも使えるため、整備を検討すべきでは。
- A** 早期に様々な導入自治体への視察・聞き取り調査を実施し、導入に向け前向きに研究する。
- Q** 本市は今年4月から家具転倒防止器具等購入費の補助金を拡大した。命を守るために家具固定は重要なので、来年もこの補助金を維持すべきだがどのようか。

A 次年度以降も家具転倒防止器具等購入費補助金を続けて参りたい。

Q 視察に行った三島市は若い方に防災意識を高めてもらうために、パパとママのための防災教室を行っている。わが市も若い世代や女性に関心を持つきっかけとして、防災フェスティバルなど行ってはどうか。

A 毎年、消費生活展にブースを出展し、家族向けに防災関連情報を発信しているが、今後は、より多くの市民の防災意識向上のため、様々なイベントとの連携を増やし若年層や女性への情報発信に努める。



越谷市のトイレトレーラー



公共施設の統廃合 (再配置) について

日本共産党稲沢市議団
そがべ ひろたか
曽我部 博隆 議員



- Q** 学校の統廃合で小学校を削減すれば、少子化が更に加速するのではないか。
- A** 少子化は社会や経済情勢の変化、結婚や出産、子育てに対する価値観の変化など様々な要因によるものであり、学校の統廃合が直接少子化に繋がることはないと思う。
- Q** 保育園も統廃合でなくす等、子育て環境を壊せば少子化が加速するのではないか。
- A** 少子化は様々な要因によるものであり、保育園の数に左右されるものではないと思う。本市も日本の人口減少という現実に対応して

いく必要があると考える。

Q 学校施設整備基本計画で、老朽化した学校を全面改築する場合に比べ、学校を統合して校舎を新築する場合の方が、補助金は約2倍になる。そのために学校統廃合をすすめるのではないか。

A 教育委員会も行政機関の一部であり、学校施設整備にあたって財政面をまったく考慮しないという訳にはいかないが、学校再編・統合の目的は、子どもたちにとってより良い教育環境を整備、充実させることにあり、財政負担の軽減を主な目的として行うものではない。





仕掛学等を活用した 社会問題の解決 について

市民クラブ
おかの つぎお
岡野 次男 議員



Q 本年7月より開始した「ミックスペーパー」事業においては、回収袋を宣伝媒体として使用して市民の皆様へ周知を図っている。回収袋の作成枚数、費用、効果は。

A 「ミックスペーパー」回収袋の作成枚数は56,000枚。回収袋に有料広告を掲載したため、収入が30万円あり、実質費用は約70万円。リサイクルの対象を「雑がみ」から、「ミックスペーパー」にしたことにより、回収量は前年度同月比で、7月は約3割、8月は約5割増加し、可燃ごみの減少につながっている。

Q このような人の行動を促す「仕掛学」や「ナッジ理論」を活用して、社会問題の解決に取り組む手法があり、事例が公開されている。本市においても、職務に活用していただきたいが、いかがか。

A 地方自治法において、地方公共団体はその事務を処理するに当たっては、最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない、とされている。その1つの手法として、「仕掛学」や「ナッジ理論」があると考えている。また、それらの活用によって、低コストで効果が期待できる。「ナッジ理論」は近年特に注目されている分野であり、全国市町村国際文化研修所が実施する研修には、これに特化したものもあるため、市職員にも広くPRをしていきたい。



愛知県警考案の仕掛学を活用した自転車盗難対策タグ



稲沢市消防本部に おける女性活躍 について

創生会
ひらの かよこ
平野 賀洋子 議員



Q 女性に配慮した被服の導入は検討しているか。また、男女問わず職員の負担軽減やけがの防止ができるので、次に更新がくる救急車に電動ストレッチャーの導入を検討いただきたいが見解は。

A 作業用シャツについては、今年の消防職員委員会において同様の意見が提出されており、来年度以降の仕様変更などを検討している。マタニティ対応被服の導入については、現状検討していないが、今後は、女性消防士から意見を聞きつつ進めていきたい。電動ストレッチャーの導入については、救急隊員の身

体的負担軽減、女性消防士員の活躍推進及び安全性向上に繋がると思うので、導入実績のある消防本部から情報収集も行いつつ、救急車の仕様書を作成する担当者を中心に、検討していく予定である。

Q 女性消防士員は本署と稲沢東分署のみで勤務しているが、祖父江分署や平和分署にも女性用施設ができると、全ての施設で女性消防士員が活動できるようになると思うが、今後の施設の改修計画は。

A それぞれ部分的に改修は行っているが、古い建物のため、構造上、望むようなゾーニングには限界がある。今後の改修計画については、ゾーニングの要望、施設の経過年数等を総合的に考慮した中で、現在の時代にあった施設となるよう建て替えも視野に入れて思案している。



高校生議会を開催しました

- (1) 目的…模擬議会による高校生との議論や提言を通して、未来を担う若者の稲沢市政に対する関心を高めるとともに、**主権者教育**や**稲沢市政の発展**につなげるため。
- (2) 日時…令和6年8月19日(月)午後1時
- (3) 会場…稲沢市役所 本庁舎3階 議場
- (4) 質問者…稲沢市内4校に在学する高校生
- (5) 答弁者…市長はじめ市幹部職員
- (6) 主催…稲沢市教育委員会



高校生議会議長
(愛知啓成高等学校)

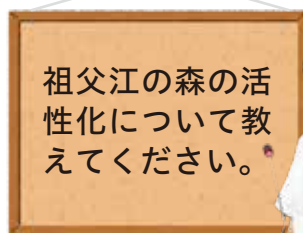


稲沢・稲沢緑風館高等学校



街路樹の管理について教えてください。

杏和高等学校



祖父江の森の活性化について教えてください。

稲沢東高等学校



駅周辺機能の強化等について教えてください。

愛知啓成高等学校 Aグループ



稲沢市のシティプロモーション・広報について教えてください。

愛知啓成高等学校 Bグループ



空き家増加の抑制、空き家の活用について教えてください。



会議録と本会議の様子を ご覧いただけます

稲沢市議会本会議の内容は、会議録として作成し、図書館や各市民センター内の図書室に配布し、皆さんに読んでいただけるようにしています。

また、会議録と本会議の録画映像は、市のホームページからパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。

本会議の録画映像については、右記の二次元コードを読み取り、ご覧いただくことができます。



市議会を傍聴いただけます

本会議の場合

委員会・議員総会
の場合

- ・会議当日市役所 4階で受付
- ・傍聴人受付簿に氏名を記入
- ・定員50人 (先着順)

- ・会議当日市役所 3階で受付
- ・傍聴人受付簿に氏名を記入
- ・定員3人程度 (先着順)

車いすの方や聴覚に障害のある方が傍聴できる体制も整えております(要事前連絡)ので、お気軽にお越しください。

その他傍聴に関する詳細についてはホームページをご覧ください。



次回の定例会は

12月5日(木)開会

質疑・一般質問

- ・12月10日(火)
- ・12月11日(水)
- ・12月12日(木)
- ・12月13日(金)(予備日)

常任委員会

- ・12月16日(月)総務委員会
- ・12月17日(火)文教厚生委員会
- ・12月18日(水)経済建設委員会

閉会

- ・12月23日(月)

※各日とも午前9時30分から開会します。日程の詳細は市議会ホームページに掲載しております。傍聴もできますので、お気軽にお越しください。(審議の妨げとならないように、携帯電話の電源を切り、お静かに傍聴していただきますようお願いいたします。)

日程は変更する場合がありますので、議会事務局までお問合せください。

次回の議会だよりは令和7年2月発行予定です。

発行／稲沢市議会
編集／広報広聴委員会
〒492-8269 稲沢市稲府町1
TEL 0587-32-1459 / FAX 0587-32-1124